

－ 自社の経営計画を具現化していくための －

第5期「気仙沼経営人材育成塾」受講生を募集します

- 気仙沼市では、技術革新や市場環境の変化などを背景に、変革を迫られる経営者を支援し、より一層の産業振興を促すため、経営者向けの人材育成プログラムを実施しています。
- 「気仙沼経営人材育成塾」は市内の経営者等を対象とした学びのプログラムとして、平成29年度からスタートし、前身事業である「経営未来塾（平成25～28年度まで5期開催）」を含めると、累計125名の方々が卒業しています。
- 令和4年度までは、自社の経営計画とそれに伴う数値計画を作り上げることを目的に開催してきましたが、経営未来塾の開催以来、引き続きご支援いただいている有限責任監査法人トーマツの全面的な協力のもと、新たなプログラムを実施することとしました。
- 今回は、自社の経営計画を「具現化」するための手法や方式を練り上げるための『実装支援』を中心とした内容で実施し、通常は大企業の監査・コンサルティングを担っている有限責任監査法人トーマツのメンター陣がほぼマンツーマンで伴走しながら、より一層大きな企業成長や事業展開に取り組む熱意を持った経営者の育成を目指します。
- このプログラムは、本市のもつ産業や経営資源のポテンシャルを活かし、将来的に地域に大きく羽ばたくような企業や新たな産業を創出することを目的に、従来にはない手法をもって本市とトーマツが連携し支援するものです。企画・運営は、有限責任監査法人トーマツに委託します。

【概要】

開催時期：令和5年11月～令和6年3月（予定）

対象：原則、気仙沼市に本社を置く法人の経営者（または候補者）や個人事業主で、次の

①または②のいずれかに該当する方。

① 年商1億円以上で既存事業の強化や変革に取り組む会社（従業員10名以上）

② 新たな事業創出に取り組む会社

定員：9名

受講料：50,000円（税込）

内容：数か月間をかけて自社の経営計画（独自に作成した経営計画や、過去の経営未来塾や経営人材育成塾で作成した経営計画など）を「具現化」するための手法や方式を検討しながら、自ら実践をすることを支援します。月1回（2日間）程度で開催される講座のカリキュラムのほか、不定期に開催されるメンタリング（公認会計士やコンサルタント等との対話型のセッション）を並行して実施します。

カリキュラム（予定）※講義の順番や内容等については変更の可能性があります。

時期	内容
令和5年11月	開講式／経営計画発表（現時点の経営計画を発表）
12月	実施期間中はメンタリングを行いながら、計画の修正も含め、内容は参

令和6年1月	加する塾生に合わせて、必要に応じてマーケティングやDXなどの講座や個別相談会等を開催。
2月	
3月	最終発表（これまで実施してきた取組成果や進捗について発表）

※各月とも平日2日間で開催。1日目は午後1～7時頃、2日目は午前9時～午後5時頃の開催を予定しています（一部変則的な時間で開催する可能性があります）。

募集期間：令和5年9月19日（火）～10月13日（金）午後5時

申込方法：市ホームページに掲載している、専用の「出願書」に必要事項を記載し、「現時点の経営計画」を添付の上、メールにて下記申込先までお送りください。

（※開講式では現時点の経営計画を発表していただきます。）

選考：出願書による書類選考と、必要に応じて面談を行い、受講者を決定します。

申込・問い合わせ先：気仙沼市産業部産業戦略課商工労働係 主事 齋藤捺実

TEL 22-3436 MAIL senryaku@kesennuma.miyagi.jp